

カオイの人 カオイ嬢

2008年の天皇杯4回戦（対セレッソ大阪戦）の選手紹介で埼玉県サッカー協会が雇った（と思われる）アナウンス嬢がセレッソのカイオ選手を迷うことなく「カオイ」と紹介。ホーム側を爆笑の渦に陥れた。

どうやら外来語の紹介が苦手らしい。

そしてそれ以降、この人は「カオイの人」または「カオイ嬢」と呼ばれるようになった。

実録・カオイ嬢の挑戦

カオイ嬢の選手紹介は外国人選手の名前を読み間違えるだけでなく控え選手を読み飛ばすなど終始不安定だった。

実際、この4回戦ではセレッソの控えゴールキーパーの名前を読み飛ばした。

しかしカオイ嬢を次なる試練が待ち構えていた。

続く5回戦では名古屋グランパスエイトを迎えた。

名古屋にはバヤリツァ・マギヌン・ヨンセン等の外国人選手だけでなく、それらの選手を世界的に有名なストイコビッチが監督として率いていた。その上メインスタンドではストイコビッチの師匠であるオシム前日本代表監督が観戦していた。

難易度が上がったこの選手紹介で失敗は絶対に許されない…。

しかしカオイ嬢は周囲の心配をよそに選手紹介を次々とクリアしていった。

そして外国人選手の紹介をクリアしていくごとにスタジアムには「おお」という感嘆の声が挙がった。

そして最大の難関であるストイコビッチ監督の名をクリアすると大宮のゴール裏からは盛大なる拍手と共に「よく言えました！」との賞賛の声が湧き上がった。

この調子でカオイ嬢は選手紹介を完璧に全うするかのよう思われた。

しかし最後の最後で控え選手として臨んでいた大宮の小林慶行の名を読み飛ばした。

前回のセレッソ戦では控え選手を読み飛ばされたセレッソが敗れた。

そして今回は同様に読み飛ばされた大宮が敗れた。

埼玉県内での天皇杯トーナメントの開催ではカオイ嬢が選手紹介で読み飛ばすかどうかをチェックすべきだ。

カテゴリー 6

県営大宮球場の1塁側スタンド。

4月下旬の県の高校野球大会で開放される立見席である。

たぶん入場無(ry

使用例

カテゴリー 7

NACK5スタジアム大宮の3ゲート付近の警察官詰所の監視台でコーナーキックを眼下に見ることが出来る(らしい)。

使用例

あることをすれば特別に入場うわなにをす q あ w せ d r f t g y ふじこ l p

川島永嗣(大宮 名古屋 川崎 リールセ・ベルギー)

埼玉県さいたま市(旧与野市)出身のGK。

J2時代の大宮でキャリアをスタートして大宮初の年代日本代表に選出された。

しかし檜崎(名古屋)の海外挑戦の話を知るとキャリアアップのために名古屋へ移籍。しかし檜崎

の残留により結局第2 G Kに終わる。

前へ出たがる傾向がありそれが災いして川崎の正 G K時代は小林慶行の5 5 mフリーキックの被弾に遭った。

大宮サポーターへのウケが悪く、対戦時はブーイングの対象である。

しかし、2010年の南アフリカW杯の活躍でベルギーリーグへの移籍が決まり同年7月の川崎対大宮戦の壮行会で大宮サポーターとの和解が実現した。

キャンプレポート

大本营の数少ない名物だったが09年度は3部練習でスタッフも忙しくなりキャンプ写真館miniとして縮小営業。

中の人々が仕事が遅いため過去のシーズンのキャンプが見れなくなっている。

小林慶行（東京V 大宮 柏 新潟）

埼玉県さいたま市（旧与野市）出身のMF。

小林亮は実弟。

ボランチとしてテンポ良くパスを捌き、試合を上から俯瞰して見る感覚があるとされる天才的ゲームメーカーである。

かつてはフィリップ・トルシエの日本代表チームの練習に招集されたことがあり、一時は「大宮のグアルディオラ」と評された事があった。

その反面大宮に加入した頃には運動量がかなり乏しく、守備やハードワークは好まなかった。

大宮への加入は2005年の東京Vの降格後の行き過ぎた大量解雇を受けて地元チームでのプレイを選択したもの。

しかし2009年、ダイレクトプレーとハードワークを推進する張外龍監督とパスサッカー志向する小林慶がゲームの進め方を巡って対立。

柏からのオファーを受けると大宮のキャプテンの立場にありながら柏へ移籍してしまった。

小林亮（柏 大分 山形）

小林慶行の弟。好きなサッカー選手は兄。

兄弟なのに顔は輪郭以外は全く似ていない。